

対処する手順と自信を身に付ける

AEDの使用を含む心肺蘇生法の講習会

6月21日 津山すこやか・こどもセンター

講習会の募集定員50人に対して集まった参加者は年齢や所属団体も多様な64人。まず、心肺蘇生法の概要や「自動体外式除細動器（AED）を併用することで救命率が上がる」などの説明を講師から受けました。その後、参加者は10班に分かれ、インストラクターの助言や指導のもと、人工呼吸や胸骨圧迫、AEDの使用を真剣に体験。いざというときに救急救命法が使える自信が付いたようです。



悪天候でも、熱く応援

ファジアーノ岡山 JFL公式戦

6月29日 津山陸上競技場



岡山県を本拠地として活動中のサッカークラブチーム・ファジアーノ岡山。現在、Jリーグの下部リーグである日本フットボールリーグ（JFL）で、Jリーグ入りを目指し闘っています。ファジアーノ岡山の試合は、津山市では初めて開催。サッカーファンや家族連れなど2,285人が雨の降る中、声援とともに、手をたたいたり、タオルを振ったりするなど熱気のある応援で盛り上げました。

雨で花はイキイキ、人はウキウキ

あじさい祭

6月22日 長法寺(井口)

今年も恒例の「あじさい祭」が6月21日・22日に開催されました。両日とも雨が降ったりやんだりの空模様。雨に濡れた約35種類3,500株のアジサイは、イキイキとそして艶やかに、訪れる人を魅了していました。

アジサイの描かれた腰高障子（市指定重要文化財）などを見ることができる本堂公開のほか露店も並び、市内外から多くの観賞者でにぎわいました。



懐かしい風情が漂う

第5回 宵の城東むかし町

涼風 城東灯籠祭り

7月18日 城東町並保存地区

今年で5回目になるこの祭り。夕刻になると、橋本町から東新町までの旧出雲街道約1.2キロに、手作りの木製灯籠44基の灯りがともされました。

格子戸やナマコ壁、袖壁が残る江戸時代の町家などがほのかに照らし出され、懐かしい風情が漂いました。

作州城東屋敷ではよく冷えた麦茶がもてなされ、夕涼みに訪れた人に喜ばれていました。



今月のフラッシュ

瞳キラキラ、楽しい体験

夏休み子どもまつり オープニング
7月19日 アルネ・津山東広場ほか



夏休み初日、昨年に引き続き「夏休み子どもまつり」が開幕。作陽保育園児の元気一杯の鳴子踊りがオープニングを飾りました。この日のイベントは「びっくり超低温実験ショー」「まちなか魚つかみどり大会」など。

「テニスボールを液体窒素に漬けた後、床に投げたら大きな音がして割れたよ！」と驚いていた延原愛さん（奈義町・小学3年）。「1匹捕まえたよ！」とびしょぬれの体で教えてくれた押上祐舞くん（西小学校1年）。参加した子どもたちの目は皆輝いていました。